



【団体名】 横浜人形の家

【目的】 人形の保存方法を体験していただき、カビの特性や文化財害虫の特性を学ぶことができます

【実施日】 2022年8月18日(木) ①10時～12時30分 ②14時～16時30分

【場所】 横浜人形の家 多目的室

【参加数】 参加児童数23名 / 保護者同伴者数21名

【プログラムの内容】

- ・ 人形の保存方法解説
- ・ 人形を薄紙で包む（体験）
- ・ 人形の素材を使う工作（体験）
- ・ 館内ギャラリーツアー
- ・ 当日の振り返り発表

**学芸員のお仕事体験をしてみよう！**

# 当日の様子



人形の説明



包む体験



工作ヘアピン作り



人形包みの感想発表

夏休み・お盆休みブロック  
子ども  
アドベンチャー  
カレッジ  
2022



ギャラリーツアー

# 振り返り会



夏休み・お盆休み特別プログラム  
子ども  
アドベンチャー  
カレッジ  
2022

## 【参加児童の主な感想、意見】

- ・ 学芸員がいろいろ仕事をしていることが分かった。
- ・ 国によって人形の衣装がぜんぜん違うのがおもしろかった。
- ・ 人形を包む作業がとても難しかった。
- ・ 害虫の勉強はお家でも役に立つと思った。
- ・ ビスクドールの目の仕組みがわかるヘアピン作りが楽しかった。



# プログラムを終えての感想

## 【団体等の感想】

- ・ 将来学芸員に成りたいと思う子どもが増えていただければ嬉しい。
- ・ 人形を大切に作る気持ちが伝わったのではないかな。
- ・ お子様の年齢も3年生～6年生と幅があったため、全員が飽きないように工作なども取り入れる工夫をした。
- ・ 学生コーディネーターの振り返りコーナーは子ども一人一人に声を掛けられよかった。

## 【学生コーディネーターの感想】

- ・ 子どもたちだけではなく私たちも貴重な経験ができた。
- ・ 子どもアドベンチャーを通して、子どもたちと多くのコミュニケーションが取れ、学びの多い1日だった。
- ・ 子どもたちにとって今回の経験を日常でも役立ててほしい。

